

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）
（児童発達支援）

公表：令和 2年 3月19日

事業所名 上ノ国町子ども発達支援センター

保護者等数（世帯数）34 回収数14 割合 41%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	9	4	1		・運動をするには少し狭そうな印象を受ける。 ・ボール遊びなどをやる時は狭い感じがする。	・活動内容等を考慮しながら、必要に応じて療育室以外の施設も利用していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	12		1	1	・専門性の人数が足りない（作業療法士、言語聴覚士）。	・法令で定められている人員基準（人数、資格等）を満たした職員を配置しております。 ・現在の職員体制は、保育士及び児童指導員で構成されております。 ・今後も外部機関からのアドバイスを受けたり、研修会に参加する等、専門性を高められるよう努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	11	2		1		・利用者の状況に応じて、適切な環境整備をするよう心掛けていきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	1			・特に夏はエアコンが効いていて過ごしやすく、キレイなので気持ちがいいと思う。	・清潔な空間を保つため、引き続き室内の物品等の消毒、拭き取りを行っていきます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	13	1			・良く見てくれているのが伝わる計画書でありがたい。	・利用者の状況、保護者のニーズ等を整理した上で、児童発達支援計画を作成するよう心掛けていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	1		1		・利用者の年齢や発達状況、特性を考慮した上で適切な支援内容を選択し、児童発達支援計画に盛り込むよう心掛けていきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	14				・少しずつでも達成しているので出来ていると思う。 ・苦手な事を話すと、すぐに取り入れてくれた。	・児童発達支援計画に沿うように療育内容を工夫し、提供していきます。

保護者への説明等	⑧	活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか。	11	3		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの興味にそって教材を工夫してくれている。 ・新しい提案もしてくれてすごく良かった。 ・家では出来ない事など取り組んでもらっているので、知らない間に出来ていることも多い。 ・課題の内容が豊富でいつも驚いて見ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況や人数に応じて、随時プログラムの見直しを行っております。 ・安全に、楽しい時間を過ごせるよう、日々活動プログラムの工夫をしていきます。
	⑨	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	6	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所へ通っているのでは、改めて交流しなくても良いと思う。 ・文章中の文言について、“障害のない子ども”という言い方をされると悲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上ノ国高校の生徒や他事業所との交流の場を設けております。 ・保育所等と並行通園している子どもが多いため、交流の場は特に設けておりません。 ・文章中の文言につきましては、見直しを行います。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	13	1			<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の面談、契約時に丁寧な説明を心掛けておりますが、ご不明な点等がございましたら、随時お申し出ください。改めて説明をさせていただきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・面談で伝えたことを細かく分析して、その子に応じたプランを提示してくれているし、わかりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況等を考慮し、適切な支援計画を作成するよう心掛けております。 ・作成した支援計画につきましては、保護者の方にわかりやすく説明するよう心掛けていきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	7	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・家では甘えてどうしてもやらないことも多く、工夫の仕方をもう少し教えてほしい。些細な事でも。 ・はっきり家で「～してください」と言われていない。 ・プログラムという感覚で支援されている気はしなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ペアレントトレーニングとは、保護者が自分の子どもの行動を理解したり、特性をふまえた褒め方等を学ぶためのプログラムのことです。 ・ペアレントトレーニングという名では実施していませんが、行動の理解や褒め方につきましては随時対応させて頂いております。お気軽にお申し出ください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	13		1	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく最近の様子などを伝えるようにして、先生方も親身に聞いてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別懇談や送迎時の短い時間ではありますが、保護者の方とお話をさせて頂いております。 ・今後も、保護者の方と課題等について共通理解が図れるよう心掛けていきます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	13	1			<ul style="list-style-type: none"> ・個別懇談は半年に一回、その他相談等につきましては随時対応しておりますので、お申し出ください。

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。	2	4	5	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会の開催等の希望はない。 ・保護者同士の横のつながりをもっと支援してほしい。もっと交流していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お仕事をされている保護者の方が多く、なかなか人数が集まらないのが現状ですが、保護者向け学習会及び茶話会の開催につきましては検討をしていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	11	1		2	<ul style="list-style-type: none"> ・まだしたことがないのでわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談や申し入れに関する体制につきましては、契約書に記載している他療育室前にも掲示しております。 ・相談等につきましては、迅速かつ適切に対応するよう努めていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	13	1				<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて視覚的ツールの利用や、わかりやすい説明を心掛け、意思の疎通や情報伝達に努めていきます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	12	2				<ul style="list-style-type: none"> ・毎月「ひまわり便り」を発行し、行事予定等をお知らせしています。その他の連絡事項等につきましては、療育室前に掲示しております。 ・事業所自己評価につきましては、町のホームページにて公表いたします
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	13				1	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が特定出来る名前等が記載されている書類の取扱いには十分注意をしていきます。 ・避難時や戸外活動（散歩）で緊急連絡用として自宅住所、電話番号を持ち出す場合があります。この際の取扱いにも十分注意をしていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	6	3	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・親も対策意識がうすいでひまわり便りを見て参考にしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は毎年、救命講習及び感染症予防研修会に出席し、適切な対応を学んでおります。 ・保護者の方への周知につきましては、療育室前の掲示やひまわり便りにてお知らせしておりますが、今後はよりわかりやすいように周知の方法等を再度検討していきます。

		① 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	2	3	1	8		<ul style="list-style-type: none"> ・年に1～2回避難訓練を実施しておりますが、主に職員間での確認にとどまっている状況です。 ・今後は、利用者の年齢等に合わせ、“災害時の対応”を段階的に伝えられるような工夫をしていきます。 ・絵本や紙芝居等、視覚的情報を交えて伝えていきます。
満足度		② 子どもは通所を楽しみにしているか。	14				<ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうにやっている姿を見れて嬉しい。 ・とても楽しみにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく通所して頂けるよう、安全で過ごしやすい環境作りを心掛けると共に、楽しめる活動内容を立案し、実施するよう努めていきます。
		③ 事業所の支援に満足しているか。	11	3			<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足している。 ・専門の先生がいると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士等の専門職は配置しておりませんが、他機関との連携を図りながら支援内容の充実に努めていきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。